

JARL 北陸アマチュアガイダンス局と北陸総合通信局規正局との合同運用報告

令和4年6月23日

JARL 北陸地方本部 監査長 松野 和夫

開催日時 令和4年6月23日（木）10:00 から 15:00

開催場所 石川県河北郡内灘町

参加者 北陸地方本部監査長、石川県支部監査指導委員（3名）、北陸総合通信局監視調査課の担当者（3名）

周波数帯 144 及び 430MHz 帯の FM 波

今回の合同運用は、新型コロナウイルス感染対策として、少数参加、会議室のスペース確保に留意して運用しました。

144MHz、430MHz について、ガイダンス局を2局設置し、運用の効率化を図りました。

今回の運用においては、使用区分等の違反は見受けられず、コールサインの不送出に対して、主に 430MHz 帯で8回メッセージ送出を行いました。

144MHz 帯では局数が少なく、指導対象となる局はいなかった。

10 分間ノーコールに対してメッセージを流すと、いずれもコールサインを発するものの不明瞭な局が多かった。また、あるグループは、「サフィックスを言っている。」と応答。さらに再度メッセージを発したが従わず、北陸総合通信局規正局より指導メッセージを送出したが、「電波管理局へ電話する。」と応答があった。

指導した局はいずれもコールサインを所持している様であった。

あまちゅあがいだんす 9 および・あまちゅあがいだんす 19



北陸総合通信局規正局



アンテナ設置状況

